

# 株式会社北國フィナンシャルホールディングス 個人投資家向け説明会

2025年 9月 3日

常務執行役員 経営企画部長 寺井尚孝

Quality Company, Good Company.

ともに、未来へ。

 北國フィナンシャルホールディングス

## 自己紹介



常務執行役員  
経営企画部長  
寺井 尚孝

- 1993年 北國銀行入社  
営業店勤務、ニューヨーク駐在員、本店営業部、融資業務企画等に從事
- 2012年 総合企画部 企画課長  
「生産性向上プロジェクト」 「勘定系システム移行プロジェクト」  
「新本店建設プロジェクト」 「ワークスタイル変革プロジェクト」等を担当
- 2014年 粟津駅前支店長
- 2017年 総合企画部 人材開発室長  
「自律人材」 「プロフェッショナル人材」の育成環境の構築
- 2021年 執行役員 人材開発部長  
「新人事制度プロジェクト」の責任者として、人事制度改革の推進
- 2022年 執行役員 デジタル部長  
「デジタルバンキング」 「BaaS（バンキング・アズ・ア・サービス）プロジェクト」  
「デジタルマーケティング」 「デジタル地域通貨プロジェクト」の企画推進責任者
- 2023年 高松機械工業株式会社（東証スタンダード市場上場）社外監査役（現任）  
BBT大学大学院・経営管理修士（MBA）
- 2024年 常務執行役員 経営企画部長 兼 デジタル部長（現任）  
「コーポレートガバナンス改革」 「地域コングロマリット経営」  
「新規事業開発（オープンイノベーション促進）」の企画推進責任者

## 目次

---

1. 会社紹介 P.4
2. 決算概要・中期経営計画 P.10
3. 資本政策（還元方針、株式分割） P.12
4. 株式会社CCIグループへの社名変更について P.15

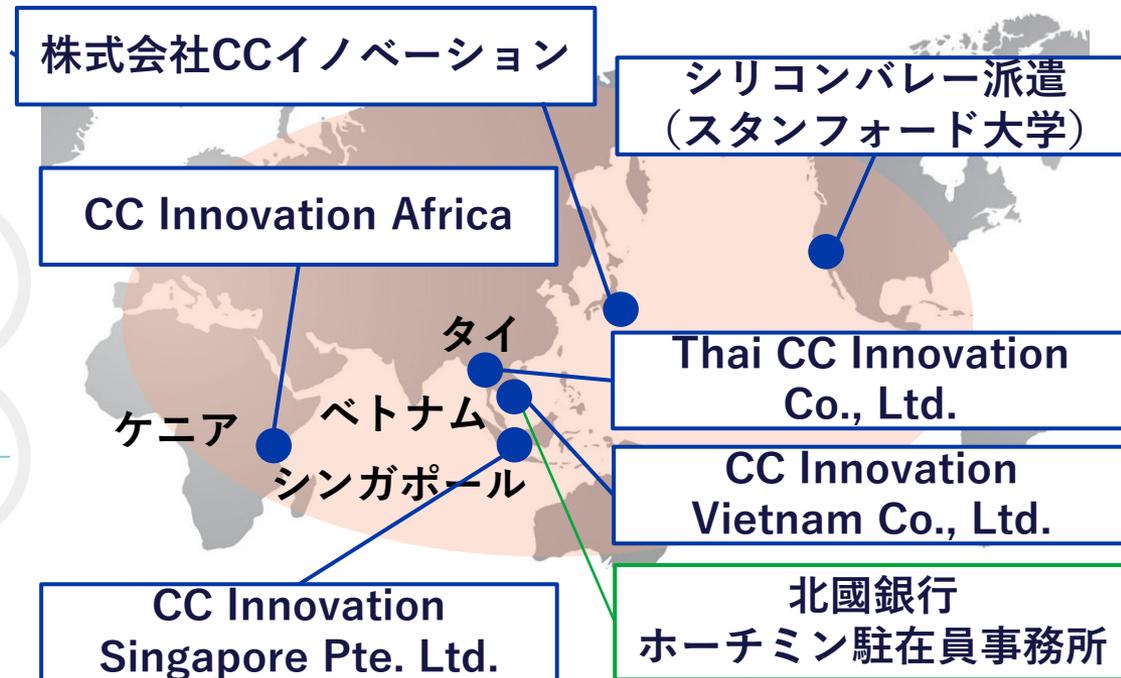
# 1. 会社紹介

# 北國フィナンシャルホールディングスについて

## グループ企業



## 海外ネットワーク



● グループ海外拠点

# 北國フィナンシャルホールディングスについて

## 北國FHD本社（北國銀行本店）



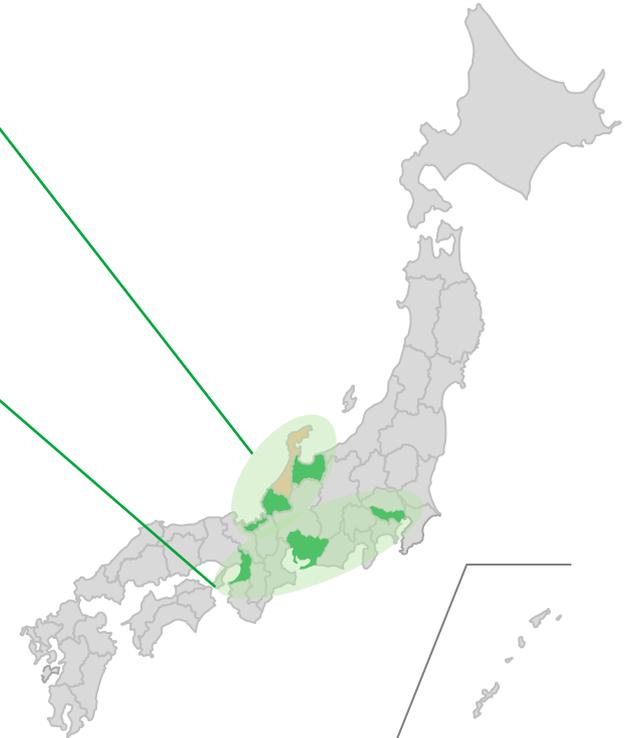
## 北國銀行店舗ネットワーク

### 北陸三県

石川県	87店舗
富山県	11店舗
福井県	3店舗

### 都市圏

東京都	1店舗
大阪府	1店舗
愛知県	1店舗



104店舗（店舗内店舗:32店舗）⇒ 拠点数は**72**店舗

## トピックス① システム内製化・DX推進

### Point 1 2021年、国内初！勘定系システムフルクラウド化

- ・日本で初めて、フルバンキングシステムをパブリッククラウド環境で稼働
- ・ビプロジー社（ BIPROGY）、日本マイクロソフト社（ Microsoft）との  
コラボレーションで実現

### Point 2 地銀初！インターネットバンキングシステムを自社開発 個人向け2019年、法人向け2024年

- ・完全自社開発のため、お客さまの声を取り入れやすい
- ・北國銀行あて振込手数料は、法人・個人とも0円

### Point 3 他金融機関へのシステム提供開始（2024年～）

## トピックス② Hirooka Terraceを建設

### Point 地域活性化、イノベーション創出の場としてテナントビル竣工

- ・ 2025年9月8日 OPEN！
- ・ 2万㎡超の高層オフィスビルで全国初のNearly ZEB認証取得
- ・ 新たなビジネスの発展拠点としての機能を期待



## トピックス③ 地域通貨「トチカ」を開発

**Point** 2024年、日本初！預金型ステーブルコインを開発

- ・地域の更なるキャッシュレス比率向上を目指し、  
高い技術力を持つDigital Platformer社(  )と共同開発
- ・ブロックチェーン技術活用、地域のデジタルシフト促進
- ・国内最低水準の加盟店手数料0.9% ※業界平均手数料2.6～2.8%



※出典：令和4年4月 公正取引委員会 クレジットカードの取引に関する実態調査報告書（概要）



トチツーカーアプリの  
ダウンロードはこちら

App Store



Google Play



SHIKIアプリの  
ダウンロードはこちら

App Store



Google Play



マイナンバーカードによる本人確認により、トチツーカーアプリの利用に必要な「デジタル証明書」が発行できます。

※ SHIKI（しき）は、Digital Platformer株式会社が運営する「ID発行・本人確認用アプリ」です。

## トピックス④ ケニア現地法人設立

### Point 2024年、日系銀行グループ初のアフリカ現地法人

- ・ 投融資業務、コンサルティング業務を中心とした業務内容
- ・ アフリカの成長市場開拓と日本企業の海外展開を支援
- ・ TICADへの参加（出展・セミナー登壇）など、現地と国内ネットワーク構築を強化



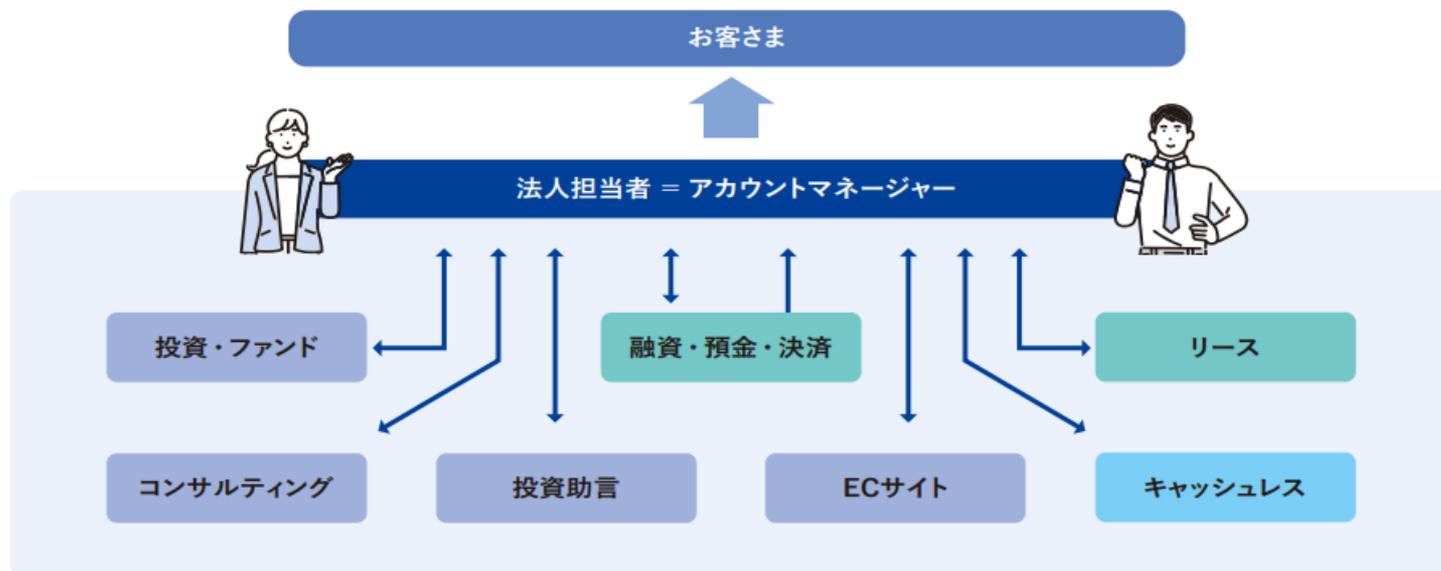
## トピックス⑤ 取引先企業の増収増益率ランキング3年連続3位

### Point

### 北國銀行をメインバンクとする取引先の増収増益に貢献

東京商工リサーチ調査（2023年、2024年、2025年）

- ・ 事業性理解を起点とした、課題解決に注力
- ・ コンサルティング・アドバイザー体制を強化し、法人向けコンサルティングを展開
- ・ 経営者保証に依存しない融資を推進し、地域企業の持続可能性を支援
- ・ デジタル化・地域DXの推進による、取引先の生産性向上に寄与



## 2. 決算概要・中期経営計画

# 2025年3月期決算概要

## ■ 北國フィナンシャルホールディングス連結

(単位：百万円)

項目	2024/3	2025/3	増減	増減率
経常収益	90,839	89,576	△1,263	△ 1.3%
経常利益	14,461	12,298	△2,163	△ 14.9%
当期純利益	9,055	8,120	△ 935	△ 10.3%

## ■ 北國銀行 単体

(単位：百万円)

項目	2024/3	2025/3	増減	増減率
経常収益	73,449	72,862	△ 587	△ 0.7%
経常利益	11,185	11,511	326	2.9%
当期純利益	8,233	8,323	90	1.0%
コア業務純益	6,162	11,325	5,163	83.7%

## ■ 自己資本比率 (連結)

**9.85%**

## ■ ROE

**3.70%**

## ■ 総括

- 北國FHD連結：6期ぶりの減収減益
- 北國銀行単体：2期ぶりの減収増益
- コア業務純益は3期ぶりの増加

## ■ 概要

- 円金利の上昇や外債売却による外貨調達コストの減少により資金利益が増加し、コア業務純益は前期比83.7%増加。
- 政策保有株式売却益の減少により有価証券関係損益は前期に比べ減少。
- 震災対応引当を18億円計上したため、不良債権処理は前期に比べ増加、経常利益は連結で前期比14.9%減少。

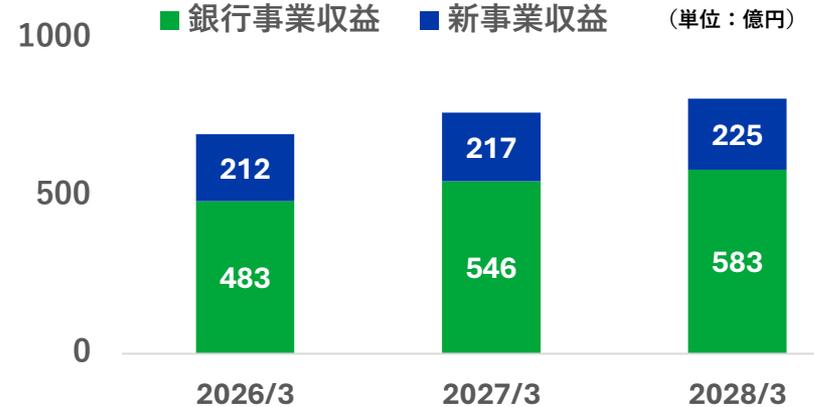
## ■ 自己資本比率

- 国内基準（4.0%）を大きく上回り、自己資本の質・量ともに十分な水準を確保。今後も株主還元と投資のバランスを勘案し、現状の水準を維持していく。

# 中期経営計画2026-2028

## ■ 中期目標数値

項目	2026/3	2027/3	2028/3
銀行事業収益	483億円	546億円	583億円
新事業収益	212億円	217億円	225億円
経常利益（連結）	180億円	198億円	225億円
当期純利益（連結）	110億円	124億円	147億円
ROE	5.1%	5.0%以上	6.0%以上



## ■ 2026/3期 第1四半期時点の計画進捗状況

項目	計画	第1四半期	進捗率
銀行事業収益	483億円	134億円	27.7%
新事業収益	212億円	47億円	22.1%
経常利益（連結）	180億円	83億円	46.1%
当期純利益（連結）	110億円	57億円	51.8%

## ■ ROE向上に向けた施策

- ファイナンス事業の収益拡大
- 新ビジネスの収益拡大
- 伝統的銀行業のコスト構造最適化
- 投資とのバランスも勘案した機動的な株主還元

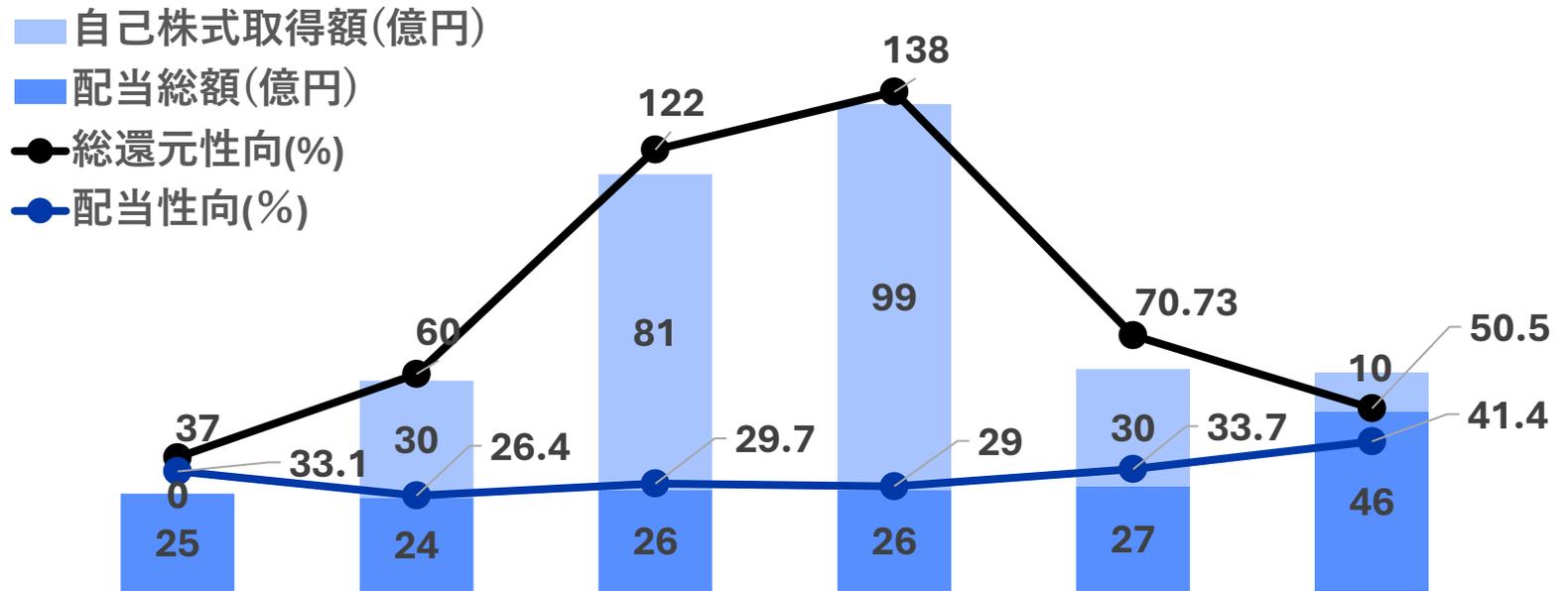
### 3. 資本政策（還元方針、株式分割）

## 資本政策・株主還元方針

- 持続的な利益成長に基づいた配当を実施し、より一層の安定的な株主還元を実現する
- 株主還元方針を「総還元性向50%以上」から「配当性向40%程度＋機動的な自社株買い」へ

項目	2025/3 実績	2026/3 1年後	2027/3 2年後	2028/3 3年後
配当性向	33.7%	41.2%	<b>40%程度</b> 持続的な利益成長に基づき配当を実施、 自己株式取得は機動的に実施する	
配当総額	27億円	46億円		
自己株式取得額	30億円	10億円		
資本コスト	6～9%程度	7～9%程度		
ROE	3.7%	5.1%	5%以上	6.0%以上
コア資本	2,179億円	2,234億円	2,282億円	2,364億円
リスクアセット	22,102億円	23,421億円	25,035億円	26,003億円
自己資本比率	9.8%	9.5%	9.1%	9.1%

## 過去の還元状況とこれからの還元見込み



### ■ 配当金額推移 ※ 1株当たり

2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期
80円	90円	100円	110円	120円	200円(見込み)

## 資本政策・株式分割

分割比率

1 対 10

分割基準日：2025年9月30日(火)  
効力発生日：2025年10月1日(水)

例：分割前に当社株を100株保有している場合（株価6,000円）

100株 60万円

分割後

分割前に保有していた100株が  
1,000株 60万円

Q：配当金はどうなりますか？

A：1株当たりの配当額は10分の1の配当額になりますが、保有株式が10倍となるため、お受け取りになる配当金総額は変わりません。

### 1株あたりの配当金

株式分割考慮後

	中間配当	期末配当	年間合計
2026/3期 (見込み)	10円	10円	20円
2025/3期	6円	6円	12円
2024/3期	5.5円	5.5円	11円

<参考> 株式分割考慮前

	中間配当	期末配当	年間合計
2026/3期 (見込み)	100円	100円	200円
2025/3期	60円	60円	120円
2024/3期	55円	55円	110円

## 10月1日の株式分割後、いくらから投資できるか

最低単元数

**100株**  
(変更無し)

最低投資金額

**約6万円**

8月31日時点終値6,170円

分割考慮後1株617円にて換算  $617円 \times 100株 = 61,700円$

最低単元の  
配当金

**年2,000円**

2026年3月期予想：年間配当金20円  $\times 100株$

**年1,200円**

2025年3月期実績：年間配当金12円  $\times 100株$

予想配当  
利回り

**年3.2%程度**

株価617円で取得した場合

## 4. 株式会社CCIグループへの社名変更について

## なぜ社名を変更するのか

北國銀行を中心とする  
地域での  
ファイナンス事業の強化

首都圏や海外への発信等により  
さらなるグループの  
事業領域拡大

持株会社である北國フィナンシャルホールディングスの商号を変更し、新たなCIを制定

 北國フィナンシャルホールディングス  
Quality Company, Good Company.  
ともに、未来へ。

さあ、協創社会へ。  


## 「CCIグループ」に込められた想い



# ブランドの全体像



## 「CCIグループ」と「北國銀行」 2つのブランド



先進的、革新的、特徴的な地域を  
実現するため、  
銀行の枠を超えた事業領域を広げ、  
北陸地区だけでなく首都圏や海外への  
展開・発信を強化する「CCIブランド」



北國銀行という地域金融機関として  
培った信頼と安心を大切に、  
地域のお客さまに寄り添った事業を展開し、  
地域の豊かな明日へ向けてパートナーとして  
伴走していく「北國銀行ブランド」

# IRサイトのご紹介

▼サイトはこちらから



The screenshot shows the IR Information page with a teal header. The main heading is '株主・投資家の皆さまへ IR Information'. Below the header is a navigation bar with links: IR TOP, IRニュース, 財務情報, IRライブラリー, 株式情報, and よくあるご質問. The main content area features several tiles: '決算短信' (with a sub-note for the latest 2026 Q1/Q2), 'トップメッセージ' (featuring a photo of a man), 'IRプレゼンテーション', '統合報告書 2025', and '有価証券報告書'. On the right, a '株価情報' (Stock Price Information) box displays the current price at 6,260 yen, up 170 yen (+2.79%) from the previous day, as of August 15, 2025.

✓ 統合報告書

(毎年7月末頃公表)

✓ IR資料

(毎年4月末、10月末頃公表)

✓ 個人投資家向け

IR動画 (毎年12月頃公表)

事前に株式会社北國フィナンシャルホールディングスの許可を得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、目標対比で異なる可能性があることにご留意下さい。

本資料に関するお問い合わせ先  
株式会社北國フィナンシャルホールディングス 経営企画部 広報IRグループ  
E-mail : cyosa@hokkokubank.co.jp

**Quality Company,  
Good Company.**

ともに、未来へ。

 北國フィナンシャルホールディングス

